

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和3年1月29日

協議会名:	南城市地域公共交通会議
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>南城市は、沖縄本島南部の東海岸、県都那覇から南東へ12kmに位置し、静穏な中城湾と太平洋に面している。東西18km、南北8kmの広がりを持ち、面積は49.94km²、人口は44,925人(令和2年12月末)である。</p> <p>これまで町村合併以前の公共交通網や傾斜地が多い地形がネックとなって多くの市民が自家用車に頼らざるを得ない状況であったが、令和元年10月1日に地域公共交通網が再編され、市外と市内各地点を結んでいたバス路線が市外と市の中心部を結ぶものとなり、更に市内は市の中心部をハブとして支線バスで面的にネットワークされました。また、これらを補完する位置づけとしてデマンドバスが機能し市民の市内移動を時間帯において完全に網羅するものとなりました。</p> <p>今後は、再編された地域公共交通の利用促進を図るとともに、地域高規格道路である南部東道路の整備や、市中心部のまちづくりに対応した新たな公共交通体系の確立を図る。</p>